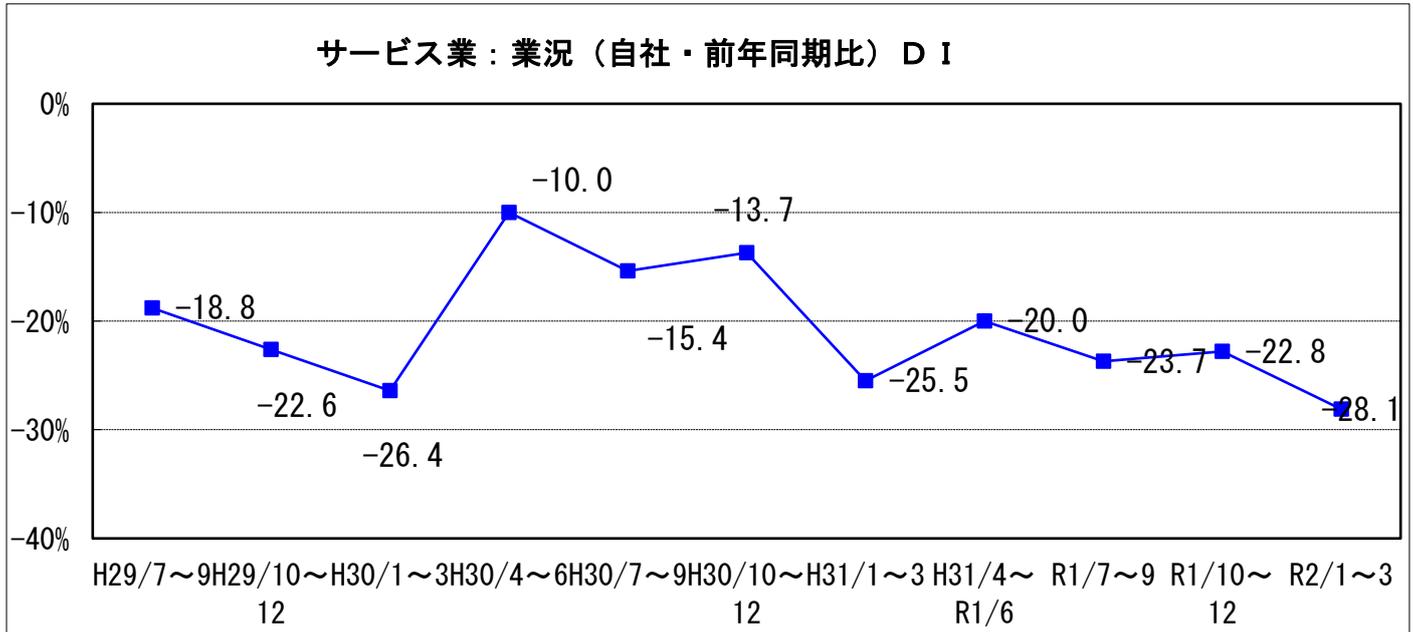


5. サービス業の動向

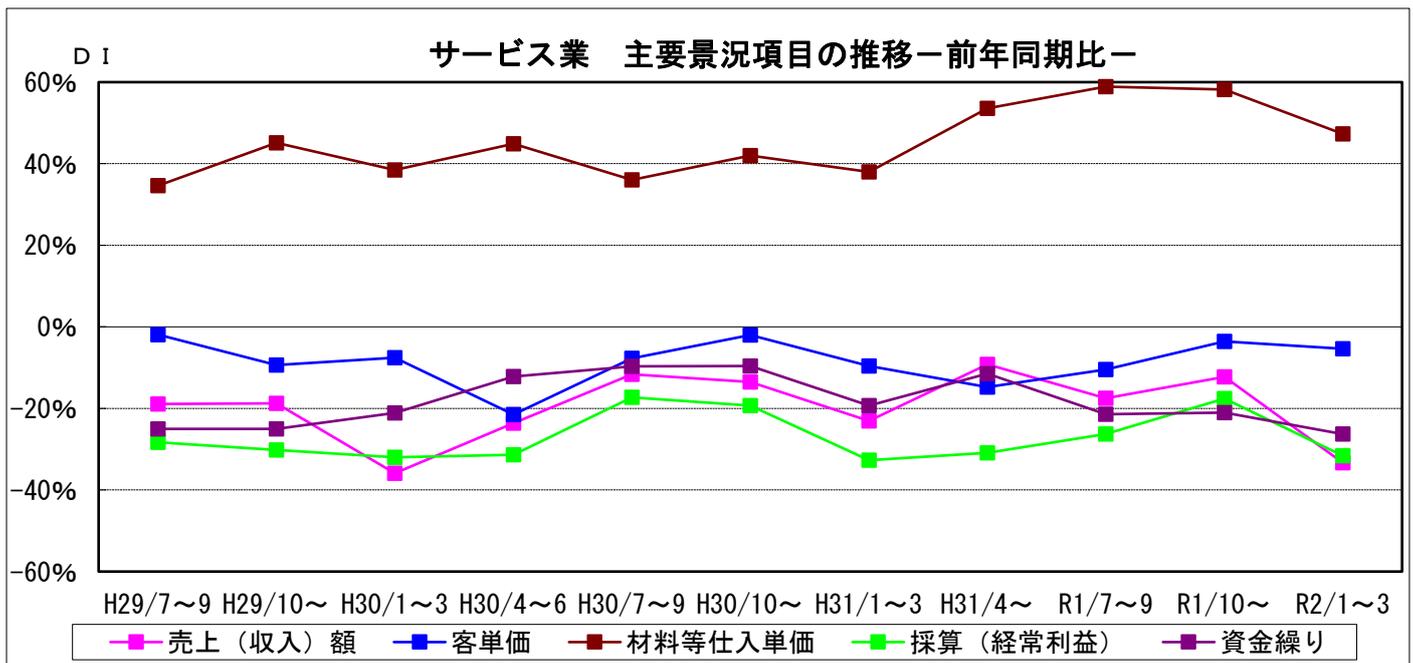
(1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は、▲28.1。前期の▲22.8から5.3ポイントの下降となった。
来期見通しは▲21.4と上昇の見込み。



サービス業の主要景況項目 DI 値の推移（前年同期比・%）

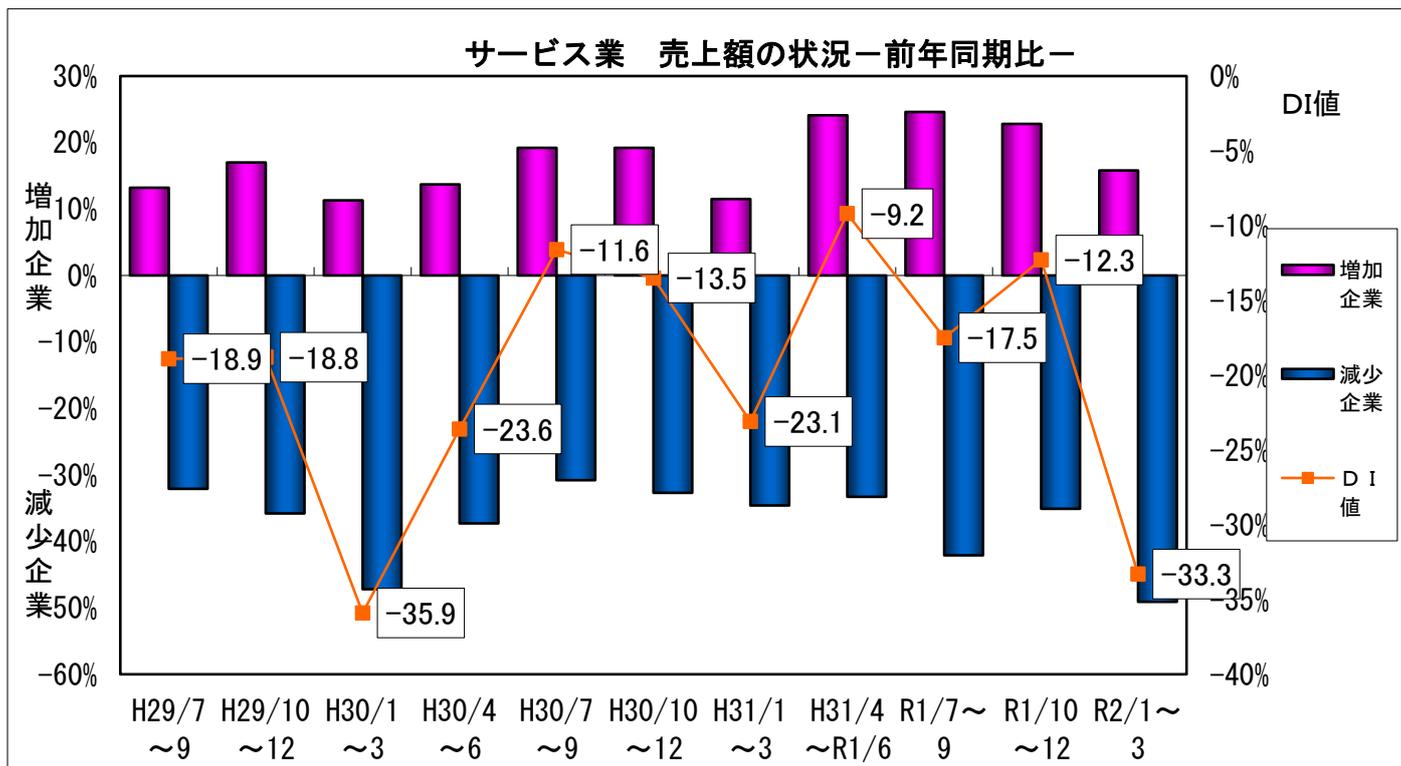
	前々期 (H1年7月 ~9月)	前期(A) (R1年10月 ~12月)	今期(B) (R2年1月 ~3月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
売上(収入)額	▲17.5	▲12.3	▲33.3	▲21.0	▲21.4
客単価	▲10.5	▲3.6	▲5.4	▲1.8	▲8.9
材料等仕入単価	58.9	58.2	47.3	▲10.9	36.4
採算(経常利益)	▲26.3	▲17.6	▲31.6	▲14.0	▲20.4
資金繰り	▲21.4	▲21.0	▲26.3	▲5.3	▲21.5



(2) 主要項目の概況

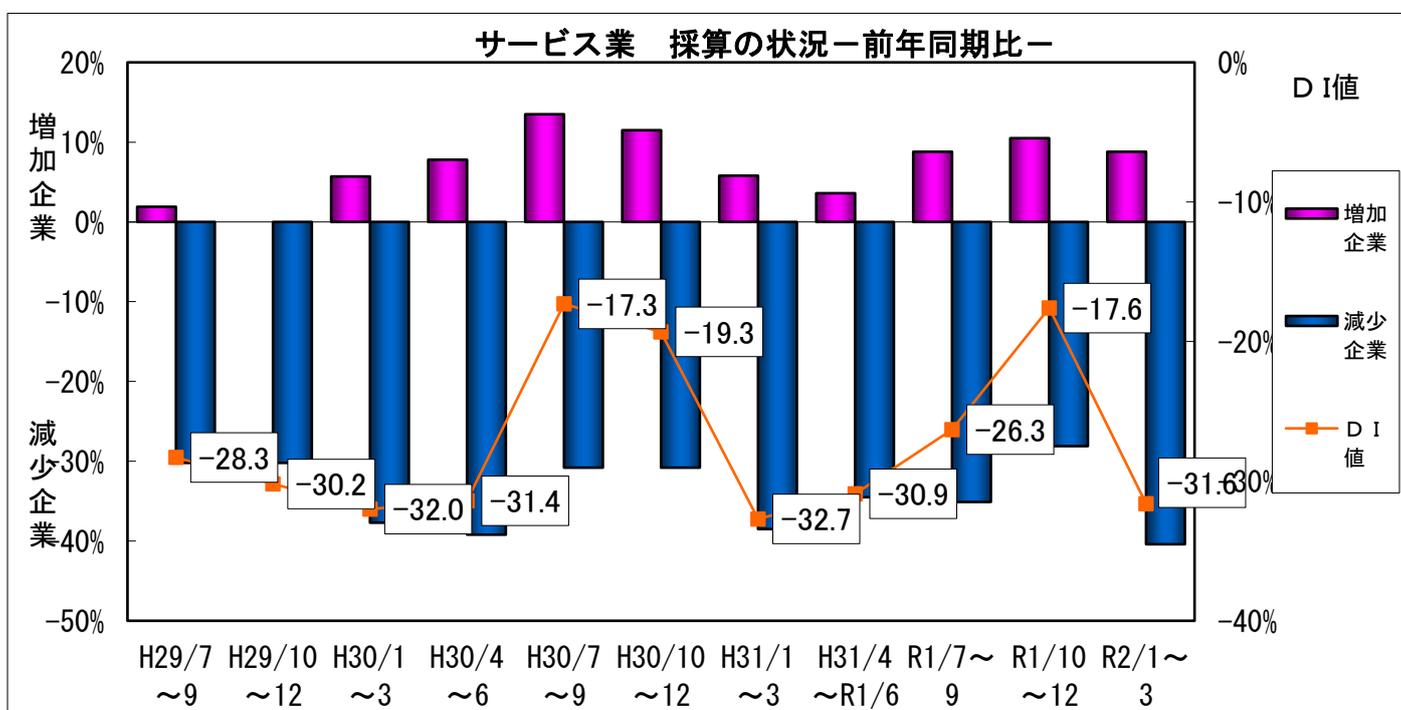
①売上（収入）額（前年同期比）

今期の売上（収入）額D I値は、▲33.3。前期の▲12.3から▲21.0ポイントの大幅な下降となった。来期見通しは、▲21.4と上昇の見通し。



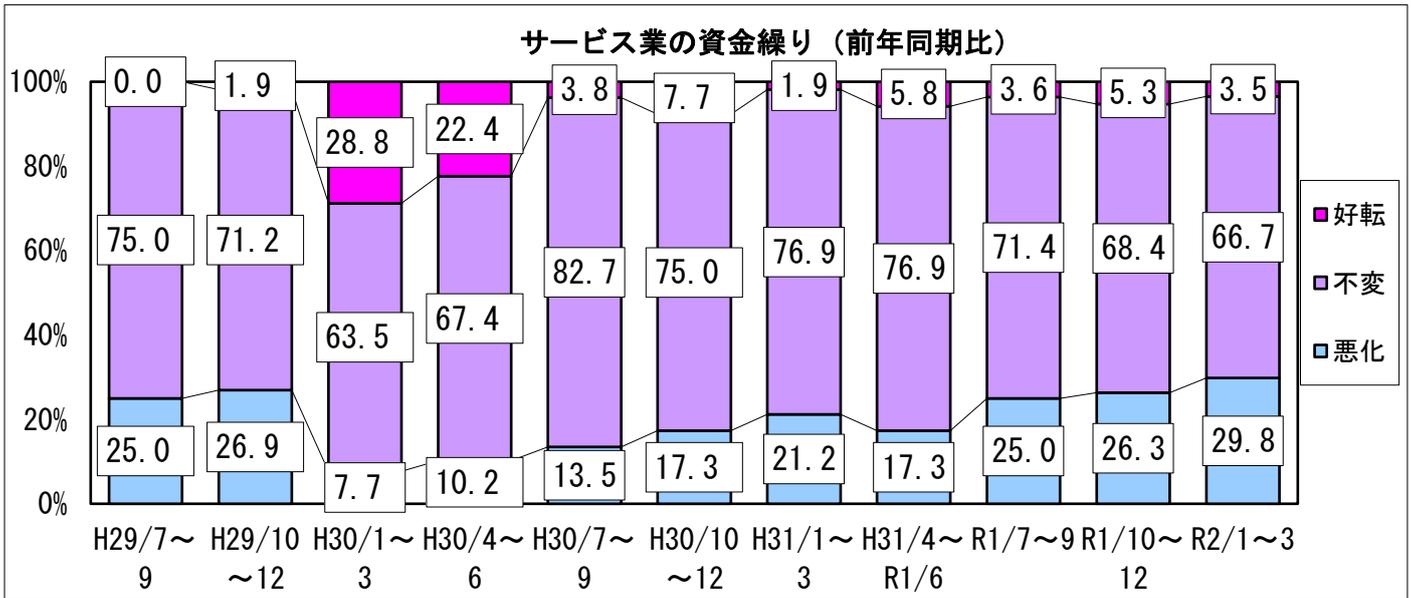
②採算（前年同期比）

今期の採算D I値は、▲31.6。前期の▲17.6より▲14.0ポイントの下降となった。来期見通しは、▲20.4と上昇の見込み。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I値は、▲26.3。前期の▲21.0から▲5.3ポイントの下降となった。
来期見通しは▲21.5とやや上昇の見込み。

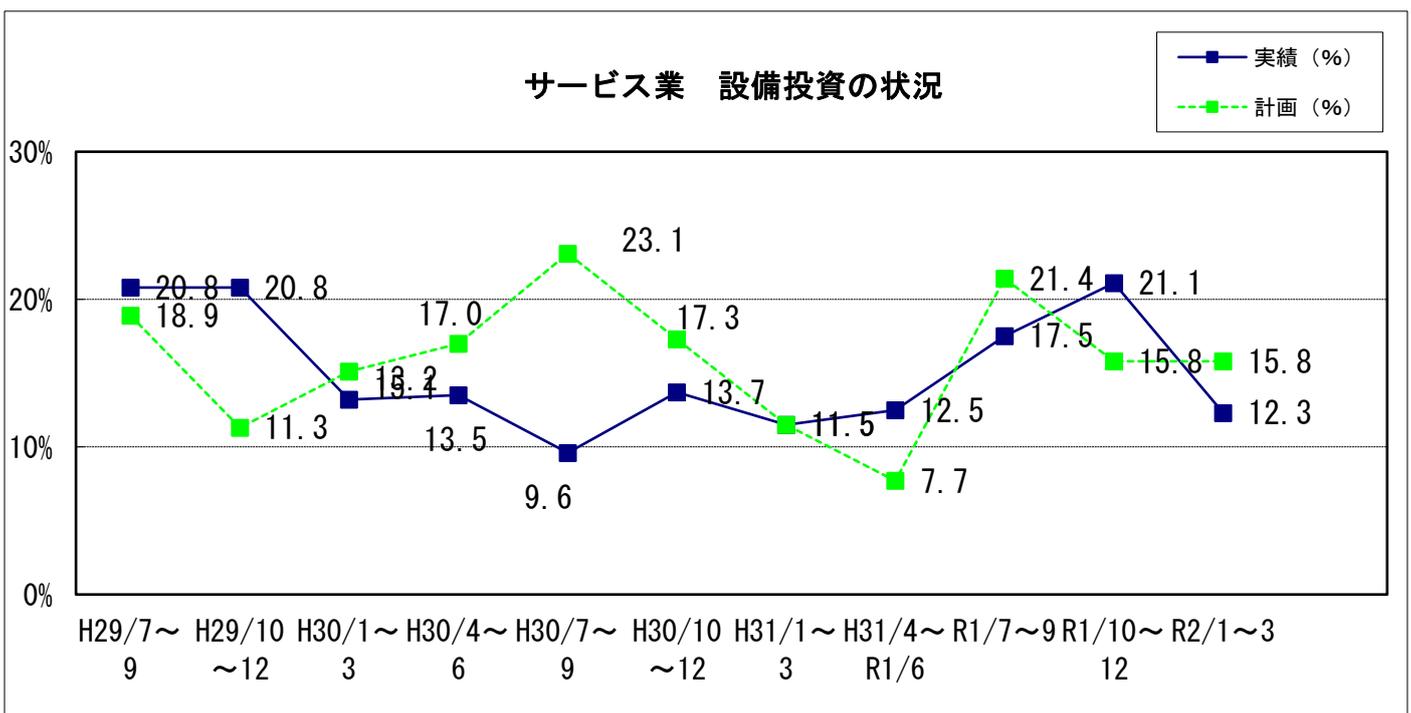


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投 資 内 容								なし
		土地	建物	サービス	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施 (実数)	12	2	2	3	2	2	2	0	1	45
前期実施 (%)	21.1	16.7	16.7	25.0	16.7	16.7	16.7	0.0	8.3	78.9
今期実施 (実数)	7	2	0	3	1	1	0	1	0	50
今期実施 (%)	12.3	28.6	0.0	42.9	14.3	14.3	0.0	14.3	0.0	87.7
来期計画 (実数)	9	2	2	2	2	1	3	0	1	48
来期計画 (%)	15.8	22.2	22.2	22.2	22.2	11.1	33.3	0.0	11.1	84.2

今期設備投資を実施した企業は7社(12.3%)。前期(令和元年10月~12月期)実施企業12社(21.1%)と5社減少。来期は9社(15.8%)が設備投資を計画している。

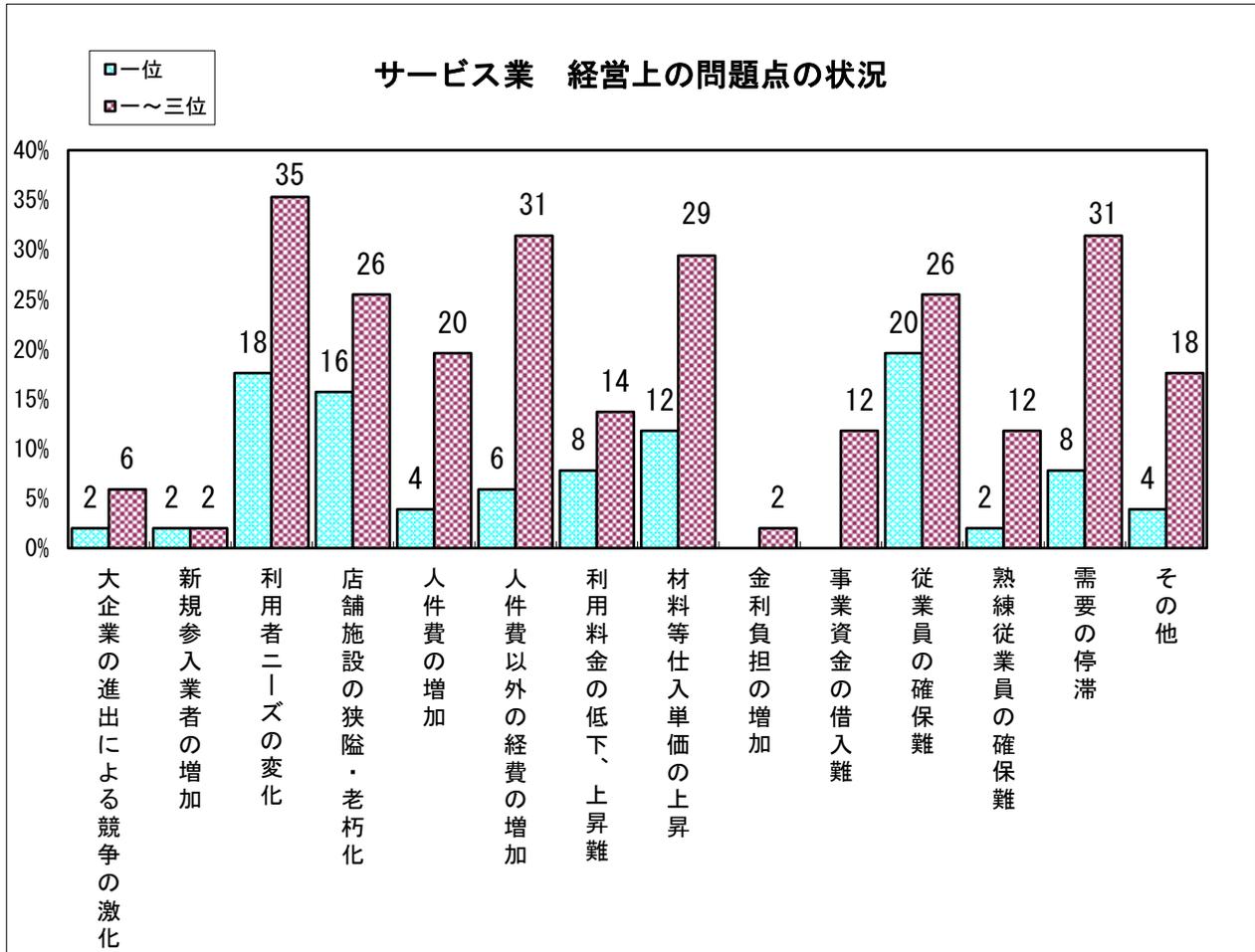


⑤経営上の問題点

今期、サービス業が経営上の問題点として一位から三位にあげる項目は、

- ・ 「利用者ニーズの変化」 (前期 43.6%→今期 35.3%)
- ・ 「人件費以外の経費の増加」 (前期 27.3%→今期 31.4%)
- ・ 「材料等仕入単価の上昇」 (前期 41.8%→今期 29.4%)
- ・ 「需要の停滞」 (前期 20.0%→今期 31.4%)

となっている。



以上